

2016年 11月 25日

お客様各位

東京計器株式会社  
船用機器システムカンパニー**うるう秒調整に伴う弊社製 船舶自動識別装置(AIS)への影響のお知らせ**

平素は弊社製品をお使いいただき誠にありがとうございます。

2017年1月1日にうるう秒調整が行われます。装置の運用上影響はございませんが、一部の弊社製品(AIS)への影響について再度お知らせいたします。

下記以外の弊社GPS搭載製品は、うるう秒調整に対応しておりますので、問題ありません。

## — 記 —

## (1) 対象機種と型式

- ・AIS / TRA-1000<sup>※1</sup> 全て
- ・AIS / TRA-2000 初期モデル(2007年2月以前の出荷品の一部)

## (2) うるう秒調整実施による影響

上記機種の内蔵GPS受信機は、GPS衛星から放送される「うるう秒実施予告情報」を受信しますと、1秒遅れた時刻を認識しますが、装置の運用上影響はございません。今回は2016年12月2日9時(日本時間)よりその放送が開始される予定です。

なお、2017年1月1日のうるう秒調整後は、正常に戻ります。

今後、同様にうるう秒調整が行われることが予想されますが、その際は同様な動作になりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

(<sup>※1</sup>: TRA-1000は、保守終了となっております。後継機 TRA-3000 への換装を推奨しております。

TRA-3000は、うるう秒調整に対応しておりますので、問題ありません。)

## (3) 参考

「うるう秒」調整のお知らせ(独立行政法人 情報通信研究機構)のプレスリリース

<https://www.nict.go.jp/press/2016/07/08-1.html>

以上